第3回沖縄県ボクシング選手権大会

施 要 項 実

主 催 沖縄県ボクシング連盟 後援

(1) 開 会 式・・・・令和8年1月25日(日) 高校選手権大会後に実施 1.期

技・・・令和8年1月25日(日)13時開始(高校競技後に実施) (2)競

- (3)総合 健診・・・・令和8年1月25日(日) 8時50分(今年度初出場の選手のみ)
- (4) スポーツ エントリーズチェック 令和8年1月25日(日) 8時30分
- (5) 健診・計量・・・令和8年1月25日(日) 9時(競技のある選手のみ)

※参加人数により日程の変更あり

※健診計量は選手手帳で受けること。

点呼・諸注意(8時50分点呼)

- 2. 会 沖縄水産高等学校 体育館 武道場
- 3. 競技規則 日本ボクシング連盟競技規則を適用する。
- 4. 競技方法
 - WBエリート男子フライ級よりライトヘビー級まで7階級、WBエリート女子ライトフライ級よりライト (1)ミドル級まで7階級とする。
 - ワンマッチでの対戦方式で行う。 (一人1競技のみの実施)
- 5. 参加資格
 - 昭和60年(1985年)1月24日から平成19年(2007)4月1日までに生れた者で、今年度日本ボクシング連盟に 登録済みの者とする。
 - 公益社団法人日本ボクシング連盟競技規則第2条 登録の義務と適格性の各項目を満たす選手
 - 公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入していること。 (3)
- 1名につき3、500円。監督会議時に納入すること。 6. 参加料
- 7. 参加制限 各階級参加人数制限なし。
- 8. 参加申し込み
 - (1) 申し込み方法
 - 申し込み用紙 (Excelファイル) を沖縄県ボクシング連盟ホームページ (https://okinawa.jabf-rev
 - ival.com)よりダウンロード等すること。 参加者は、所定の競技申し込み用紙に必要事項を入力の上、メールで期日までに申込むこと。電話に よる申し込みは受付けない。ただし、原本は監督会議時に提出すること。
 - (2) 申し込み先 メールにて提出すること。

〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館307号室 沖縄県ボクシング連盟 宛 メールアドレス: okinawa@jabf-revival.com TEL:070-5270-6561

- 令和7年12月10日(水)17:00 (3) 申込締切
- (4) 申し込み後の階級変更は認めない。
- 9. 監督会議
 - (1) 令和7年12月13日(土) 10:00 奥武山ボクシング会館
 - (2) 会議には、必ず所属監督または責任者(本人含む)が出席すること。
 - 参加料を納入すること。
 - (4) 参加申込書(原本)、スポーツ安全保険の写しを提出すること。(監督会議にて保険加入も可)
- 10.組み合わせ抽選
 - (1) 大会初日の総合検診後に、組み合わせ会議を行う。
 - (2)会議には、必ず所属監督または責任者(本人含む)が出席すること。 (3)参加者の少ない階級は、前後階級にてスパーリングを行う。
- 11. 表 彰 各階級3位まで表彰する。(1度も競技を行わなかった競技者には表彰しない。)
- 12. スポーツエントリーズチェック
 - (1) 持参する物
 - ①選手手帳
 - ②健康申告書(女子は女子健康申告書を含む)
 - ③ユニフォーム (赤色及び青色)
 - ④肖像権の使用許可書(選手・セカンド)
 - ⑤セカンド手帳
- 13. その他の注意事項
 - (1)競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
 - 個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、競技用具(ユニフォーム、シューズ、マウスピース、カッププロテクター・女 子は任意 チェストガード・女子のみ任意)。女子は日本連盟検定の競技者所有のヘッドガードを使用す ることができる。

ア ユニフォーム

競技規則第30条「競技者の服装」により、ユニホームガイドラインを参照のこと。

イ マウスピース

競技者は必ず歯にしっかりと合ったマウスピースを使用しなくてはならない。

ウ カッププロテクター

カッププロテクターは各自の体格にあったものを使用し標的領域(ターゲットエリア・ベルトライン より上)を覆ってはならない。

- 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズの着用のみ許される。他の種類のコンタクトレンズの (3)使用は許されない。スポーツ エントリーズチェックで申し出なければならない。
- <u>チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。</u> 歯科矯正を行っている場合は、専門医の診断書を必要とする。 (4)
- (5)
- 毛髪・刺青については、日連ハンドブック (6)

10-2毛髪

前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなくてはならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリーは使用してはならない。

10-4 身体装飾品・器械、入れ墨・タトゥー

ボクシング競技では、ピアスなどの身体装飾品の装着は認められない。また、身体の どの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。なお、植え込み器械(電子機器を含む)または身体機能を変える可能性のある器械の装着については、循環器専門医の許可(診断書)があれば、要注意下に競技可能である。

- (7) 監督・セカンドは、(公社)日本ボクシング連盟に令和7年度の役員・選手登録済みの者であること。なお、 セカンドについては、以下のとおりとする。
 - ア セカンド資格の有取得者であること。

 - イ 事前に申請した者であること。 ウ インテグリティ研修はチーフセカンドは参加必須(その他のセカンドは任意参加) ウ インテグリティ研修はチーフセカンドは参加必須(その他のセカンドは任意参加)
- (8) 令和7年度の選手登録料、沖縄県ボクシング連盟団体負担金は、日本連盟Web登録システムで納入する

⑤WBエリート男子

50 kg級 フライ	47 kg超 50 kgまで
55 kg級 バンタム	50 kg超 55 kgまで
60 kg級 ライト	55 kg超 60 kgまで
65 kg級 ウェルター	60 kg超 65 kgまで
70 kg級 ライトミドル	65kg超 70 kgまで
75 kg級 ミドル	70kg超 75 kgまで
80 kg級 ライトヘビー	75kg超 80 kgまで
85 kg級 クルーザー	80kg超 85 kgまで
90 kg級 ヘビー	85kg超 90 kgまで
+90kg級 スーパーヘビー	90kg超過
85 kg級 クルーザー 90 kg級 ヘビー	80kg超 85 kgまで 85kg超 90 kgまで

⑥WBエリート女子

48 kg級 ライトフライ	45 kg超 48 kgまで
51 kg級 フライ	48 kg超 51 kgまで
54 kg級 バンタム	51 kg超 54 kgまで
57 kg級 フェザー	54 kg超 57 kgまで
60 kg級 ライト	57 kg超 60 kgまで
65 kg級 ウェルター	60 kg超 65 kgまで
70 kg級 ライトミドル	65 kg超 70 kgまで
75 kg級 ミドル	70 kg超 75 kgまで
80 kg級 ライトヘビー	75 kg超 80 kgまで
+80 kg級 ヘビー	80kg超過